翌檜 ～習慣は力なり～

旭川永嶺高校
進路指導部通信
３年次版 第２号
令和５年４月２８日
（文責　高橋）

～受験まであと「何日」を意識して過ごそう～

今年度は進路決定に向けてたくさんすることがあります。みなさんは「受験生」としてよいスタートを切れていますか？大学入学共通テスト受験まであと約１０カ月になりました。来週から６連休が始まります。まだ受験勉強を始めていない人は、今からできることを考えて取り組みましょう。

部活動をしているひとは、普段の授業がストップするこの休業をどのように過ごすかが、これからの結果に大きく結びつきます。普段は部活で授業の予習・復習でいっぱい。苦手な分野を集中して勉強する時間があまりないと思います。だからこそ、この時期からしっかり勉強し、次につなげていって欲しいのです。まずは今までの模擬試験の結果等を利用して、自分が今取り組むべき教科・分野を考えてみましょう。連休が終わればまた、じっくり時間をかけて勉強をする時間が取れなくなります。目標を持って、何をやるのか具体的な計画を立てて充実した７日間を過ごしてください。

保護者の方ともしっかりと進路について話し合いましょう。来年４月には家族を離れて暮らすひともいます。残された家族との時間も大切に過ごしてください。そして　出来たら**オープンキャンパス**に参加しましょう。参加することで学習する意欲も大きく変わります。専門学校、公務員、就職の希望者は時間がありません。例えば　吉田学園医療歯科専門学校は AO エントリー開始が６月１日です。その後 AO 面談を実施し出願が許可されます。９月１日から出願受付。開始まで約１５０日となります。公務員地方初級は９月２４日１次試験まで約１８０日。就職希望者は７月１日求人票公開開始、９月５日応募書類提出開始、９月１６日採用選考開始まで約１４０日です。いずれも実際の試験受験のための勉強だけではなくずいぶんと前から願書請求等いろいろな準備が必要になることがわかると思います。

国公立大学推薦希望者は５月９日㈫第１回国立推薦事前指導があり志望理由書が配布されます。書き上げるのには志望校をしっかりとリサーチすることときちんと自分に向き合い、いかにアピールできるかが重要となります。

やることはたくさんあります。時間は考えているほどありません。期日から逆算して計画を立てましょう！

模試を受ける意味

共通テストは、知識や解法などの暗記のみで解答できる問題は少なく、それらをさまざまな場面で活用して解く問題が増えています。だからこそ、出題傾向を押さえた予想問題を解くことは、共通テスト特有の出題形式に慣れるとともに、知識や解法などをどれだけ深く理解して身につけているか、自分の課題を確認する上で有効です。

河合塾をはじめ、各予備校等の模擬試験では、共通テストと「一致した問題」や「解き方や傾向が同じ問題」が見られました。このような本番さながらの予想問題にチャレンジし、自分の課題を明確にして対策することで、効率よく、効果的に学力アップすることができます。また、見慣れない初見の問題への対応力を高めることにも活用してください。

模試すべて受験しましょう。そして返却後は、何度も繰り返して解き直し有効に活用しましょう。

「志望理由書」作成のヒント　～まずは基本的な骨組みをつくろう！～

① 将来就きたい職業、興味のある学問分野は？
まずはこれを明確に打ち出すことが重要です。まわりくどく書かずに、コンパクトにまとめよう。

▼

② その分野を学んで、その職業に就いて、どんなことがしたい？
例えば看護師になりたいのなら、どんな看護師で、社会に対してどう貢献したいのかを具体的に書こう。

▼

③ そう思った理由、きっかけは？
さらに掘り下げて考えよう。きっかけは自分自身の経験を具体的に。そのとき、どんなことを感じてその学問分野や職業を志すようになったのだろう？

▼

④ 学びたい分野や就きたい職業に関連して、高校時代にどんな努力をした？
部活動や資格などがあればわかりやすい。それ以外でも、その分野の本を何冊読んだとか、自分自身をよく振り返って積極的にアピールしよう。

▼

⑤ 夢を実現するために、学校でどんなことを勉強したい？
普段からある程度、専門的な知識をたくわえ、将来について考えておくこと。ここを具体的に書いて、将来の目標に対する真剣さと熱意を伝えよう。HP や学校案内に書いてあることを写すだけだと、面接でボロが出るので注意。

２年前の先輩の合格体験記です。どのように対策して受験に臨み合格をつかみ取ったのか参考にしてください。進路の手引きには先輩方から後輩へのたくさんのエールが書かれています。どのように進路実現したのか参考としてください。

小樽商科大学商学部夜間　　卓球部　K　先輩

私は小樽商科大学夜間コースの一般前期で合格しました。もともと昼の推薦を狙っていたのですが、共通テストで失敗してしまったため、夜間の一般で受ける事となりました。この経験を踏まえて受験勉強のアドバイスをしたいと思います。

まず一つ目に、目標の大学を決めて受験戦略を立てましょう。今がむしゃらに勉強をしている人は全体的に点数が取れていて、模試や定期テストの点数は高いかもしれません。ですが受験では教科が 3 教科などに絞られている学校もあり、そういう場合はがむしゃらに勉強した人より戦略を立てて勉強した人の方が合格するという可能性があります。目標があり戦略を立てている人は、「何をしたら良いか」という事が明確なので無駄になる勉強はしません。なので、早期に目標と戦略は考えておくべきだと思います。

二つ目に学校の授業をしっかりと受ける事です。受験期に自学自習をしたい気持ちは分かりますが、とても効率が悪いです。それだったら、集中して授業を聞き、その授業中に先生の言った事を覚えてしまった方が良いです。分からない時は積極的に先生に聞きましょう。

最後に、誰か支えてくれる人を作ることです。先生が良く言う「受験は団体戦」という言葉に、「受験勉強なんて一人で結局やるんだから個人戦でしょ。」と思う人がいるかもしれません。それは、半分正解で半分間違いです。受験勉強をする上でメンタル面を保つために勉強を鼓舞し合う「友達」、勉強のサポートをしてくれる「先生」などは必要不可欠です。実際、受験期は孤独な環境下で勉強しなければならないので、定期的に誰かと話す習慣をつけたり、自習の中で、分からなかった事を先生に聞いた方が勉強の効率が上がります。そして、集団のサポートを受けた上で最終的に勝たなければいけないのは「自分自身」です。これは、どれだけあなたがその志望校に受かりたいかにかかっています。

大学受験は途中で挫けそうになる事もありますが、最後まで頑張った人は報われます。諦めずに頑張って下さい。